

近代日本をつくったまち 工都★新居浜

～なぜ、新居浜は有数の工業都市として発展しているのか?～

新居浜市は世界有数の産出量を誇った別子銅山の開坑以来、銅(あかがね)のまちとして発展してきました。今回は、自然と共存し、工業都市として発展してきた新居浜市の魅力を歴史とともに紐解いていく内容となっています。観光として楽しみながらも、先人の想いや史実を通じて、未来に繋がるSDGsのヒントも得られる学びの多い旅となると期待しております。

人口約12万人、愛媛県東部の新居浜市は、元禄4年(1691年)の別子銅山開坑によって繁栄し、「あかがねのまち」として知られています。別子銅山は昭和48年(1973年)に休山されましたが、沿岸地域には別子銅山と共に繁栄した工場が多く、四国屈指の工業都市として発展しています。街の発展を「銅(あかがね)」と歴史から紐解きます。



出発日 **2023年 5月19日[金]・20日[土]** 限定 **2団**

- 募集人員 / 各日20名様(最少催行人員/各日16名様)
- 添乗員 / 同行いたしません、新居浜駅から当社係員が同行します。
- 食事条件 / 昼1回
- 貸切バス会社 / マイントピア別子バスセンター

新居浜観光ガイドの会
がご案内します!

新居浜市からのプレゼント!

別子鉛本舗
「別子鉛レトロ袋」
永久堂
「かきくらべ」



1 日暮別邸記念館
四阪島から新居浜市へ移築された、住友家の別邸です。明治時代の洋館で、レトロモダンな雰囲気を感じながら、住友の歴史を見学します。



2 リーガロイヤルホテル新居浜 特別ランチ
昭和期に住友倶楽部で提供した迎賓用の献立のイメージを再現した特別ランチをご堪能ください。



5 広瀬歴史記念館(旧広瀬邸)
別子銅山を近代化し、事業発展の礎を築いた住友初代総理事「広瀬幸平」の邸宅。新居浜市内を一望できます。(階段あり。)



3 住友山田住宅・星越駅舎跡
昭和初期に住友企業の幹部社宅として整備された住友山田住宅群と、かつて別子銅山と新居浜市内を結んだ「別子鉛山鉄道」の星越駅舎跡を見学します。



7 マイントピア別子
ショッピングのほか、令和5年3月末に一般公開となる旧端出場水力発電所(別子銅山の近代化で急増した電力需要を支えた発電所)を見学します。



6 別子銅山記念館
元禄3年(1690年)に露頭が発見され、翌年採掘を開始し283年掘り続けられた世界でも有数の銅山「別子銅山」の歴史等が学べる記念館です。



※写真はすべてイメージです。



お申込み・お問い合わせは、JR四国旅の予約センター・ワープ支店・WEBサイト「JR四国ツアー」へどうぞ

JR四国 旅の予約センター
☎087-825-1662
営業時間/平日10:00~18:00 土・日・祝日10:00~17:00



四国家のお宝の最新情報・お申込みは・・・
WEBサイト「JR四国ツアー」
四国家のお宝
四国家のお宝 検索
http://www.jreki.com/data/treasures_of_shikoku/index.html



